



福田峰之(ふくだみねゆき)

【講演題目】

官民データ活用推進基本法からみた産業育成と人材育成

～データ活用に至るまでのアナログプロセス～

【日時・場所】

場所：情報基盤研究開発センター2階多目的教室（203号室）

日時：2024年5月23日 15:00～16:00

【講演概要】

官民データ活用推進基本法策定の中心にいた演者が、策定プロセスで何を課題とし、どんな社会を築きたくて法案をつくったのか。また、現状をどう見ているのか、真の人材育成が教育機関によって行われているのか、デジタル敗戦からデータ敗戦にならないために、何をなすべきなのか、について述べます。

【略歴】

1964年生。立教大学社会学部卒業、横浜市議員、衆議院議員、内閣府大臣補佐官（社会保障番号制度担当）、内閣府副大臣（IT・サイバーセキュリティ）。衆議院議員時代は、自民党IT戦略特命委員会事務局長兼資金決済・サイバーセキュリティ・データ活用・社会保障番号制度、各小委員長。サイバーセキュリティ基本法、官民データ活用推進基本法を策定。常にITに関する新たな取り組みを支援し、自らもビットコインによるクラウドファンディングでの資金調達等を行う。水素エネルギー、再生可能エネルギー施策の実務も担う。

【書籍】

「元IT副大臣53歳のセカンドスクール」、「世界市場で勝つルールメイキング戦略」、「水素たちよ電気になーあれ」、「俺たちデジタル族議員」